

学ぶ力と意欲を備え、ともに高め合う教育の創造
学校だより



令和3.1.27

朝来市立和田山中学校 <http://www.asago-city.ed.jp/wadayama-jhs>

自立・敬愛・創造



正面玄関のシャコバサボテン

「和志貫徹」に向け、生活改善向上

令和3年に入り、コロナ禍の中、1月13日より兵庫県にも緊急事態宣言が発出されました。その間、朝来管内や但馬内では連続して感染者が出るなど、じわじわと私たちの生活に新型コロナウイルスは拡がってきていると感じます。学校におきましては、現在のところ臨時休校の措置は行わず、引き続き感染予防対策を継続しながら、学校生活の「あゆみ」を止めず前に進めていきます。ご家庭でも、日々の対策（検温、手洗い、消毒、マスク、換気など）にご理解ご協力のほどよろしくお願い致します。そのコロナ禍の中でも、先日の保健だよりにもありましたように、本年度、生徒の皆さんの生活実態アンケートの結果が、これまでと比較して良い方向へ向上しています。また、学校生活や家庭生活が「楽しい」と答えてくれた生徒が、9割以上ありとても嬉しく思いました。しかし、何名か「楽しくない」と答えた生徒がいることも事実です。個々への働きかけをしていけるよう、これからも「雑談」や「見取り」を通して悩みや不安などを聞いていきたいと思ひます。生徒の皆さんやご家庭では、コロナ禍で制限のある中、様々な工夫や努力をされている事と思ひますが、「和志貫徹」に向け、今後もよろしくお願い致します。



新生徒会始動

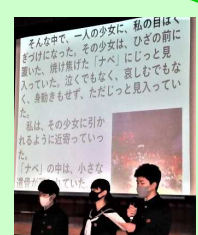
3学期始業式の後、新生徒会の任命式と、生徒会の各委員の紹介並びに就任の挨拶を行いました。その言葉には、どの生徒達も、これまでの先輩達と同様に、これから1年間、全校生の先頭に立ち学校を創造していく決意が表れていました。とても頼もしく思え、また、生徒の皆さんも真剣なまなざしで聞いており、来年度以降も期待の持てる会となりました。和田山中学校の「校訓」と和田山の「和」を大切によりしくお願いします。



1/14 1.17防災集会 阪神淡路大震災から26年が経ち、このことを風化させないためにも、毎年行っています。大事なことは、命を守るため、日頃から考えを深めておくことです。自分たちでできる「自助」「共助」によって、支え合い、助け合うことです。中学生が率先して、災害に備えていく意識を持ち、将来に役立ててほしいです。

令和2年度 1.17防災集会

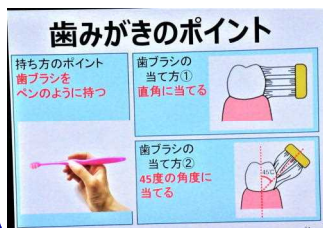
- ・はじめに
- ・阪神淡路大震災の映像
- ・日本に学ぶ10のこと
- ・朗読『語りかける目』
- ・校長先生のお話 黙祷



和の志をもって、願いを成す、絆を強く、徹し貫く

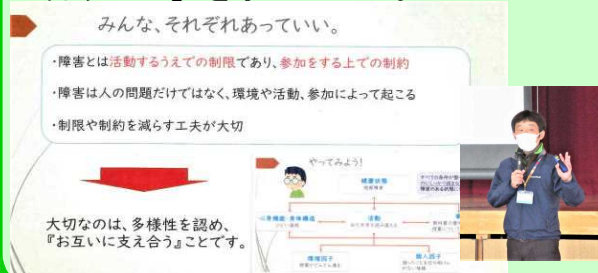
1/18・19 1年歯科指導

歯があってこそ、私たちは食べるという喜びを味わうことができます。以前は8020と言って「80歳で20本の歯を残しましょう」と言っていました。現在、人生100年時代と言われています。私たちの歯は、親知らずを除けば28本あります。「歯の鉄人28本」を目標に、少しでも多くの歯を残せるよう大切にしましょう。



1/20 1年福祉学習

1年生では、福祉学習として和田山特別支援学校との交流や、車椅子体験や手話講座などを行っています。本年度は、特別支援学校との交流は実施できませんが、障害について理解を進めるため、小倉弘貴先生に来ていただき、実際に手袋をして折り紙を折ったり、目を閉じて物が床に落ちる音などを聞き分けたりする体験活動を交えたお話を聞きました。大切なのは「お互いを支え合うこと」を学びました。



1/18 2年GTEC

英語科では、市内4中学校において市の補助を受け、「よむ」「きく」「かく」「はなす」の4技能の向上に向けたGTECに取り組みました。「はなす」内容については、ヘッドフォンをつけタブレットを見て聞きながら実際に話して回答しました。将来、入試などでも導入されるかもしれません。皆さん真剣な表情でした。



1/26PTA委員総会

委員の皆様、本年度の活動のまとめとしてお集まりいただきありがとうございました。コロナ禍で、各事業が予定通り進めることができないこともありましたが、今後も、本校の活動に変わらずご支援いただきますように、よろしくお願いいたします。1年間ありがとうございました。



1/21新入生説明会

来年度入学予定の小学校6年生とその保護者の皆さん、また各小学校の校長先生や担任の先生方に集まっていただき説明会を開催しました。新生徒会の皆さんも、緊張のあの中、スムーズに説明を行い良い経験となったことでしょう。



小学校6年生体験授業の様子

新入生説明会后、小学6年生の皆さんが13の講座にわかれ、授業を体験してもらいました。中学校の授業や先生、また補助をしてくれた先輩たちと触れあい、少しでも早く中学校に慣れてもらえたらと思います。

